

各位

## 第 13 回研究助成報告交流会のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は私共の助成事業に際しまして、格別のご高配を賜り誠に有り難く厚く御礼申し上げます。

さて この度、当財団第 13 回研究助成報告交流会を開催することになりました。この報告会は、当財団第 31 回加藤記念研究助成者の研究成果報告ならびに交流を目的としたものです。

参加ご希望の方は、下記の方法によりお申し込みください。

よろしく願い申し上げます。

敬具

### 記

- 1 会合名： 第 13 回加藤記念研究助成報告交流会
- 2 日時： 2022 年 11 月 18 日（金）  
13:00～18:00
- 3 場所： 大手町サンケイプラザ 3 階 301～302 室  
（東京都千代田区大手町 1-7-2）
- 4 プログラム： 別紙
- 5 参加資格： 大学・公的研究機関等の研究者。大学院生の参加可。
- 6 参加費： 無料
- 7 申込方法： 別紙、参加登録票に必要事項をご記入の上、  
メールもしくは F A X にてお申し込みください。
- 8 申し込み締切： 11 月 8 日（火）  
希望者多数の場合は早めに締め切らせていただく事がございます
- 9 連絡先： (公財)加藤記念バイオサイエンス振興財団（橋本、川上）  
194-8533 東京都町田市旭町 3-6-6  
TEL 042-725-2576 FAX 042-729-4009  
E-mail zaidan@katokinen.or.jp

以上

メール又はFAXにて、11月8日(火)までにお申し込みください。

FAX 042-729-4009 E-mail zaidan@katokinen.or.jp

## 第13回加藤記念研究助成 報告交流会(11月18日)

### 参加登録票

|                 |  |
|-----------------|--|
| 氏名              |  |
| 所属              |  |
| 役職              |  |
| 連絡先<br>(勤務先/住所) |  |
| 電話番号            |  |
| FAX 番号          |  |
| E-mail          |  |

お一人1枚ご提出下さい。なお参加者は大学・公的研究機関等の研究者に限らせていただきます。大学院生の参加可。

登録受付け後、確認メールをお送りします。なお定員に達し次第、締め切ります。

個人情報につきましては、本報告会・交流会に限定して使用させていただきます。

連絡先： (公財) 加藤記念バイオサイエンス振興財団  
〒194-8533 東京都町田市旭町 3-6-6  
E-mail : zaidan@katokinen.or.jp  
TEL : 042-725-2576  
FAX : 042-729-4009

第13回加藤記念報告交流会 発表者（予定）一覧 （所属は2022年3月時点）※

(1) メディカルサイエンス分野

| No. | 氏名     | 所属                                     | 職名           | 研究題目                                   |
|-----|--------|--|--------------|--|
| 1   | 岩崎 有作  | 京都府立大学大学院<br>生命環境科学研究科                 | 教授           | 求心性迷走神経の低血糖感受機構と摂食・代謝調節作用の解明           |
| 2   | 浦田 秀造  | 長崎大学高度感染症研究センター                        | 准教授          | 高病原性ウイルス複製における細胞骨格タンパク質再構築のダイナミクス解析    |
| 3   | 木塚 康彦  | 岐阜大学 糖鎖生命コア研究所                         | 教授           | バイセクト糖鎖による神経タンパク質の分解制御の機構解明            |
| 4   | 武村 直紀  | 大阪大学大学院薬学研究科<br>生体応答制御学分野              | 講師           | Nanaomycin類化合物の抗炎症効果検証と作用機序解明          |
| 5   | 堤 良平   | 東北大学大学院薬学研究科                           | 講師           | 細胞糖代謝系における増殖因子受容体エンドサイトーシス小胞の役割の解析     |
| 6   | 西村 明幸  | 生理学研究所<br>心循環シグナル研究部門                  | 特任<br>准教授    | 細胞膜受容体による後天的な自発活動能獲得の分子機構とその病態生理的意義の解明 |
| 7   | 濱野 展人  | 東京薬科大学 薬学部<br>創剤科学教室                   | 講師           | 難治性がんの診断・治療を可能とする抗体医薬搭載超音波応答性ナノバブルの開発  |
| 8   | 丸橋 拓海  | 東京大学定量生命科学研究所<br>分子免疫学研究分野             | 助教           | LAG-3発現T細胞による免疫応答制御機構の解明               |
| 9   | 三宅 崇仁  | 京都大学大学院薬学研究科<br>システムバイオロジー分野           | 助教           | 新規翻訳速度迅速定量法が明かす自由神経終末における翻訳速度制御機構      |
| 10  | 山下 真幸  | 東京大学医科学研究所<br>幹細胞治療研究センター<br>幹細胞分子医学分野 | 助教           | MLKLを介した造血幹細胞の老化と造血腫瘍発症メカニズムの解明        |
| 11  | 峰岸 かつら | 国立精神・神経医療研究センター<br>神経研究所               | リサーチ<br>フェロー | 水流にตอบสนองして左右非対称にmRNAが分解する仕組み         |

バイオテクノロジー分野

| No. | 氏名    | 所属機関                             | 役職名        | 研究題目   |
|-----|-------|----------------------------------|------------|--|
| 1   | 小倉 由資 | 東京大学大学院<br>農学生命科学研究科<br>応用生命化学専攻 | 准教授        | 有機合成・生体触媒変換ハイブリッド法を基軸としたアガロフラン類の系統的合成研究                |
| 2   | 加藤 広海 | 東北大学大学院<br>生命科学研究科<br>土壌微生物分野    | 助教         | 細菌界における「タクシーと乗客」の関係性                                   |
| 3   | 金本 和也 | 東北大学大学院薬学研究科                     | 助教         | 強固な炭素-炭素結合形成を伴うペプチド類のN末端選択的修飾法の開発                      |
| 4   | 坂本 卓也 | 東京理科大学理工学部<br>応用生物科学科            | 嘱託<br>特別講師 | 植物のホウ素過剰耐性に関わる26Sプロテアソーム新規機能の解明                        |
| 5   | 篠原 秀文 | 福井県立大学 生物資源学部                    | 准教授        | 基部陸上植物を用いた硫酸化ペプチドホルモンの機能多様性の解明                         |
| 6   | 張 翼   | 海洋研究開発機構<br>超先鋭研究開発部門            | 副主任<br>研究員 | Biochemical and genetic basis of coloration in shrimps |

|   |        |                                   |    |                                     |
|---|--------|-----------------------------------|----|-------------------------------------|
| 7 | 眞島 いづみ | 奥羽大学歯学部<br>口腔病態解析学講座<br>口腔感染免疫学分野 | 講師 | 遺伝子編集技術を用いた抗う蝕菌の開発                  |
| 8 | 菅原 章公  | 東北大学大学院薬学研究科                      | 助教 | 元素置換戦略を基盤としたケイ素含有天然物様ライブラリーの構築と創薬展開 |

環境バイオ分野

| No. | 氏名    | 所属機関                      | 役職名       | 研究題目                                  |
|-----|-------|---------------------------|-----------|---------------------------------------|
| 1   | 吉田 映子 | 電力中央研究所 環境科学研究所<br>生物環境領域 | 主任<br>研究員 | 環境汚染物質メチル水銀が末梢感覚神経に特異的な障害を発揮する分子機構の解明 |

※発表者の確定版や当日の詳細なプログラムは、参加申込者へ後日送信いたします。